

# 営農情報

**ポリエチレン、塩化ビニール、その他プラスチック類などの農業用の廃プラスチックを回収します**

## 回収日時および回収場所

回収日時	回収場所
12月 5日 (土) 午前9時～午後3時まで	J A一関営農経済センター J A花泉営農経済センター J A平泉ライスセンター
12月 8日 (火) 午前9時～午後3時まで	J A東部園芸センター J A南部園芸センター J A室根営農経済センター

## 回収の種類および概算料金

種類		概算料金
ポリエチレン	ポリエチレンフィルム、マルチフィルム、牧草用ラップ、肥料袋、育苗箱	50 円 / kg
塩化ビニール	ハウス用ビニール	90 円 / kg
その他プラスチック類	ブルーシート他	130 円 / kg

※処理料金は概算単価のため、変更になる場合があります。

詳しい内容は 11 月の配布チラシを参照してください

お問い合わせは、一関市役所 農政課 ㉒21-8427・平泉町役場 農林振興課 ㉒46-5564・J A営農振興課 (西部)㉒23-9176・(東部)㉒75-3311

## 【搬入例】 (ポリエチレン、肥料袋)



### 【注意】

- ・分類ごとに荷造りしてください。
- ・塩ビとポリエチレンは絶対に混ぜないでください。
- ・肥料袋にマルチなど詰めないでください。



## 岩手県最低賃金が改正されました!

岩手県最低賃金が、平成27年10月16日(金)より時間額678円から**695円**となります。

- ・岩手県内で働くパートタイマー、アルバイト等を含む全ての労働者に適用されます。
- ・賃金額が、時間額695円を下回っている場合は、発行日から時間額695円以上となるよう賃金額を改定する必要があります。
- ・岩手県最低賃金(地域別)のほか、産業別最低賃金が5つ設定されています。詳細は岩手労働局労働基準部賃金室へお問い合わせください。(㉒: 019-604-3008)

## 復興、TPP締結阻止で政府へ説明求め決議 国会議員らへ要請

JAIわてグループは10月6日、「～がんばろう!岩手の農業～岩手県農業者総決起集会」を盛岡市で開きました。東日本大震災からの復旧・復興や東京電力福島第1原子力発電所事故対策、TPP(環太平洋連携協定)締結断固阻止、米の安定生産のための政策確立など県選出国会議員に要請。TPP交渉の大筋合意を受け、国内農業にどのような影響があるかなど政府に責任ある説明を強く求める特別決議を採択しました。



国会議員らに要請するJA青年部の瀧澤真一協議会長(右)

## 価格動向

農業資材全般について、肥料、農薬、飼料、ビニール類、プラスチック類の原料のほとんどを輸入に頼っていることから、為替の影響を受け値上がり傾向にあります。

平成23年10月の1ドル76円台から平成27年10月には1ドル120円台で推移していることから3割以上割高となって、現在の資材価格高騰の大きな要因になっています。

原油価格が下がっていることから、原料価格、船運賃等の値下要素もありますが、現状では円安を吸収できてはいません。

### 肥料 (27.11月～28.5月価格、年2回の価格改定)

窒素質1～5%値上げ、リン酸質1～2%値上げ、加里質0～1.5%値下げ

肥料は全般に値上げ基調で推移します。

### 飼料 (27.10月～27.12月価格、配合飼料は4半期毎、単味は毎月価格改定)

配合飼料価格は据え置きですが、今年度より飼料価格の変動は畜種毎から、銘柄毎の変動となっており、肉牛の配合については一部値下げとなっております。

### 農薬 (毎年1回12月価格改定)

決定次第お知らせいたします。

### 包装資材 (当面、為替、原油価格の変動から随時価格改定)

マルチ、農ポリ、農業用ビニールは原油価格安の恩恵から値下げ傾向となっております。

生産資材  
ひろば

